

腹

あいたたた

腹が痛い

腹痛だ

①-4

砂

砂鉄は

砂の中に

混じっている鉄

①-3

穴

石器時代の

人間は洞穴で

穴居生活を

していた

①-2

視

視力・視察

視聴率

「視」は

「よく見つめる」

①-1

腹

あいたたた

腹が痛い

腹痛だ

①-4

砂

砂鉄は

砂の中に

混じっている鉄

①-3

穴

石器時代の

人間は洞穴で

穴居生活を

していた

①-2

視

視力・視察

視聴率


「視」は

「よく見つめる」

①-1

認<sup>にん</sup>めて許<sup>ゆる</sup>すこと  
 願<sup>ねが</sup>いを  
 「認<sup>にん</sup>可<sup>か</sup>」とは

①-8



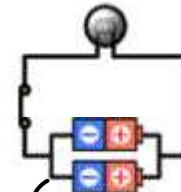
降<sup>お</sup>りたら  
 電<sup>でん</sup>車<sup>しゃ</sup>を  
 雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>っていた

①-7



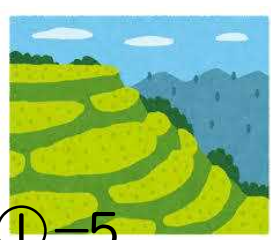
並<sup>へい</sup>列<sup>れつ</sup>に  
 電<sup>でん</sup>池<sup>ち</sup>並<sup>なら</sup>べて  
 豆<sup>まめ</sup>電<sup>でん</sup>球<sup>きゅう</sup>を点<sup>てん</sup>灯<sup>とう</sup>させる

①-6



段<sup>だん</sup>々<sup>だん</sup>畑<sup>ばたけ</sup>  
 耕<sup>たが</sup>す  
 階<sup>かい</sup>段<sup>だん</sup>のよう<sup>に</sup>に  
 山<sup>やま</sup>の斜<sup>しゃ</sup>面<sup>めん</sup>

①-5



認<sup>にん</sup>めて許<sup>ゆる</sup>すこと  
 願<sup>ねが</sup>いを  
 「認<sup>にん</sup>可<sup>か</sup>」とは

①-8



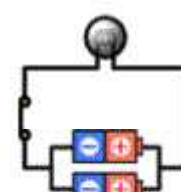
降<sup>お</sup>りたら  
 電<sup>でん</sup>車<sup>しゃ</sup>を  
 雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>っていた

①-7



並<sup>へい</sup>列<sup>れつ</sup>に  
 電<sup>でん</sup>池<sup>ち</sup>並<sup>なら</sup>べて  
 豆<sup>まめ</sup>電<sup>でん</sup>球<sup>きゅう</sup>を点<sup>てん</sup>灯<sup>とう</sup>させる

①-6



段<sup>だん</sup>々<sup>だん</sup>畑<sup>ばたけ</sup>  
 耕<sup>たが</sup>す  
 階<sup>かい</sup>段<sup>だん</sup>のよう<sup>に</sup>に  
 山<sup>やま</sup>の斜<sup>しゃ</sup>面<sup>めん</sup>

①-5



洗

汚れた衣類  
洗う機械が  
洗濯機



①-9

異

常と異なる  
普通でない  
ことだから「異常」



①-10

純

純金・純白  
「純」は「混じり気  
が無い」という意味



①-11

射

射程距離に  
入った獲物を  
矢で射る



①-12

洗

汚れた衣類  
洗う機械が  
洗濯機



①-9

異

常と異なる  
普通でない  
ことだから「異常」



①-10

純

純金・純白  
「純」は「混じり気  
が無い」という意味



①-11

射

射程距離に  
入った獲物を  
矢で射る



①-12

「**域**」は 音域・地域。

「区切りの中」  
という意味

①-1 6



**乱**

乱雑な  
使用方を  
して  
部屋が  
乱れる

①-1 5



**舌**

舌がよく  
回ることを  
滑舌が  
良いという

①-1 4



**背**

背中から  
バーを跳び越す  
背面跳び


①-1 3



「**域**」は 音域・地域

「区切りの中」  
という意味

①-1 6



**乱**

乱雑な  
使用方を  
して  
部屋が  
乱れる


①-1 5



**舌**

舌がよく  
回ることを  
滑舌が  
良いという

①-1 4



**背**

背中から  
バーを跳び越す  
背面跳び

①-1 3



「我」 「我を通す」 「我を忘れる」

「我」は 「自分」という意味

①-20



「訪」 大統領が

訪日し 広島 原爆 資料館を訪れた

①-19

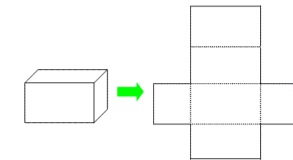


「展」 展開図

「展」は 展覧会 作品展

「広げて並べる」

①-18



「蔵」 蔵の中

秘蔵していた 宝物

①-17



「我」 「我を通す」 「我を忘れる」

「我」は 「自分」という意味


①-20



「訪」 大統領が

訪日し 広島 原爆 資料館を訪れた

①-19

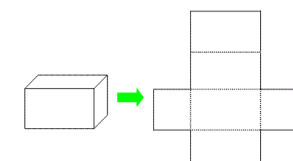


「展」 展開図

「展」は 展覧会 作品展

「広げて並べる」

①-18



「蔵」 蔵の中

秘蔵していた 宝物

①-17





承

「その件、確かに  
承りました。」と  
承諾した



①-21

蒸

もち米を  
蒸気で  
蒸してお餅つき



①-22

処

ガラクタを  
処分して  
すっきりした部屋



①-23

就

職に就く  
ことを  
「就職」という



①-24

承

「その件、確かに  
承りました。」と  
承諾した



①-21

蒸

もち米を  
蒸気で  
蒸してお餅つき



①-22

処

ガラクタを  
処分して  
すっきりした部屋



①-23

就

職に就く  
ことを  
「就職」という



①-24

「裁<sup>さい</sup>判<sup>ばん</sup>」

裁<sup>さい</sup>くことが

争<sup>あらそ</sup>いを

訴<sup>うった</sup>えや

①-28




恩<sup>おん</sup>返<sup>がえ</sup>しに來<sup>き</sup>た鶴<sup>つる</sup>

命<sup>いのち</sup>の恩<sup>おん</sup>人<sup>じん</sup>の

おじいさんに

①-27



層<sup>そう</sup>

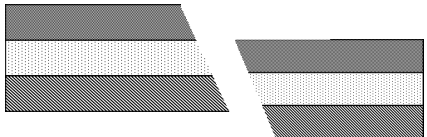
地<sup>ち</sup>層<sup>そう</sup>が

地<sup>じ</sup>震<sup>しん</sup>で崩<sup>くず</sup>れ

断<sup>だん</sup>層<sup>そう</sup>に

なる

①-26



干<sup>かん</sup>拓<sup>たく</sup>

潮<sup>しお</sup>干<sup>ひ</sup>狩<sup>が</sup>り

「干<sup>かん</sup>」は「干<sup>ほ</sup>す」

乾<sup>かわ</sup>かす」こと

①-25



「裁<sup>さい</sup>判<sup>ばん</sup>」

裁<sup>さい</sup>くことが

争<sup>あらそ</sup>いを

訴<sup>うった</sup>えや

①-28



恩<sup>おん</sup>返<sup>がえ</sup>しに來<sup>き</sup>た鶴<sup>つる</sup>

命<sup>いのち</sup>の恩<sup>おん</sup>人<sup>じん</sup>の

おじいさんに

①-27



層<sup>そう</sup>

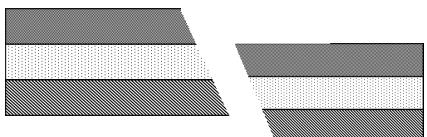
地<sup>ち</sup>層<sup>そう</sup>が

地<sup>じ</sup>震<sup>しん</sup>で崩<sup>くず</sup>れ

断<sup>だん</sup>層<sup>そう</sup>に

なる

①-26




干<sup>かん</sup>拓<sup>たく</sup>

潮<sup>しお</sup>干<sup>ひ</sup>狩<sup>が</sup>り

「干<sup>かん</sup>」は「干<sup>ほ</sup>す」

乾<sup>かわ</sup>かす」こと

①-25



律

法律は

国の決まりです



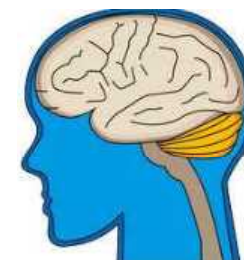
①-29

脳

大脳と

小脳から

できている脳



①-30

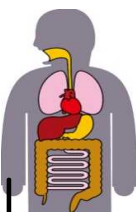
臓

肺臓など

体の中の

器官を「臓」という

心臓・肝臓

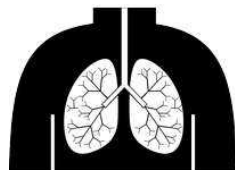


①-31

肺

胸の

呼吸をするところが



①-32

「肺臓」

律

法律は

国の決まりです



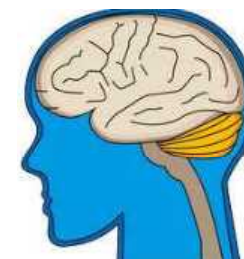
①-29

脳

大脳と

小脳から

できている脳



①-30

臓

肺臓など

体の中の

器官を「臓」という

心臓・肝臓

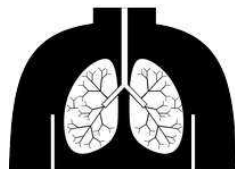


①-31

肺

胸の

呼吸をするところが



①-32

「肺臓」



胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い

胃薬だ



①-33

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸



①-34

映

映像を

スクリーンに

映すから「映画」



①-35

幕

戦場で幕を

張った中に

将軍がいた

ので「幕府」



①-36

胃

食べ過ぎて

ああ胃が痛い

胃薬だ



①-33

腸

腹の中

大腸・小腸・

十二指腸



①-34

映

映像を

スクリーンに

映すから「映画」



①-35

幕

戦場で幕を

張った中に

将軍がいた

ので「幕府」



①-36

「私」は「私」  
・個人の「私」  
という意味

私物・私服




①-40

「沿」は  
沿道・沿岸  
流れに沿うこと



①-39

裏  
表と裏  
裏側を  
裏面という



①-38

「補」  
無くなった  
分を補うのが  
「補給」



①-37

「私」は「私」  
・個人の「私」  
という意味

私物・私服




①-40

「沿」は  
沿道・沿岸  
流れに沿うこと




①-39

裏  
表と裏  
裏側を  
裏面という



①-38

「補」  
無くなった  
分を補うのが  
「補給」



①-37

密

秘かに話す

二人だけの秘密



①-41

呼

呼んでも

返事が無い

時は人工呼吸を

始めなさい



①-42

吸

「呼吸」とは

息を吸ったり

吐いたりすること

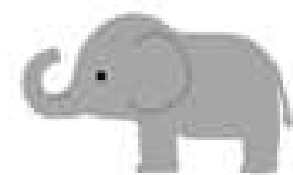


①-43

存

日本にも

象が存在した



ことは存じております

①-44

密

秘かに話す

二人だけの秘密



①-41

呼

呼んでも

返事が無い

時は人工呼吸を

始めなさい



①-42

吸

「呼吸」とは

息を吸ったり

吐いたりすること

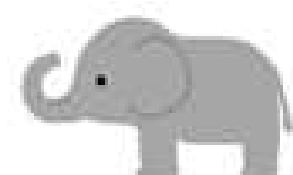


①-43

存

日本にも

象が存在した



ことは存じております

①-44

机つくえの上うへを  
机き上じょうという

**机**



①-48

問題もんだいなので  
簡潔かんけつに  
答えこたえなさい

**簡**

簡単かんたんな




①-47

激流げきりゅう  
という

**激**

激しい流れながれを



①-46

刻々こくくと  
時ときを刻きざんでいる  
時計とけい


**刻**



①-45

机つくえの上うへを  
机き上じょうという

**机**



①-48

問題もんだいなので  
簡潔かんけつに  
答えこたえなさい

**簡**

簡単かんたんな




①-47

激流げきりゅう  
という

**激**

激しい流れながれを



①-46

刻々こくくと  
時ときを刻きざんでいる  
時計とけい

**刻**



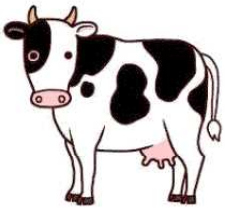
①-45

乳

乳を搾る

ために育てた

乳牛

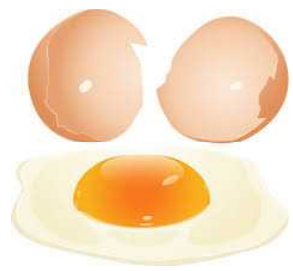


①-52

卵

卵の中身は

卵黄と卵白



①-51


疑

「それ

本当？」

疑わしくて

半信半疑だ



①-50

難

難しく

解決するのは

困難だ



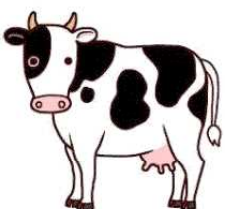
①-49

乳

乳を搾る

ために育てた

乳牛

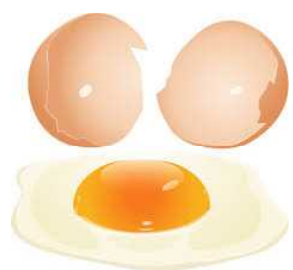


①-52

卵

卵の中身は

卵黄と卵白



①-51


疑

「それ

本当？」

疑わしくて

半信半疑だ




①-50

難

難しく

解決するのは

困難だ



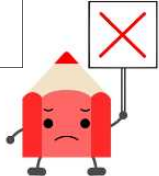
①-49



誤 か 書き誤り あやま を  
誤字 ごじ という

成 せい 績 せき

①-56



除 じょ 「除」は 除雪 じよせつ・除草 じよそう

取り除く とりのぞく  
という意味 このいみ だ

①-54




敬 めい 目上 うへ の人 ひと を  
敬 うやま い  
敬語 けいご で話 はな す

①-54



創 かつ 学校 がっこう が  
創 つく られた日 ひ  
創 そう 立 りつ 記念 きねん 日 び

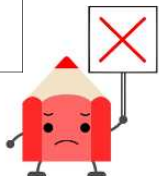
①-53



誤 か 書き誤り あやま を  
誤字 ごじ という

成 せい 績 せき

①-56



除 じょ 「除」は 除雪 じよせつ・除草 じよそう

取り除く とりのぞく  
という意味 このいみ だ

①-55




敬 めい 目上 うへ の人 ひと を  
敬 うやま い  
敬語 けいご で話 はな す

①-54



創 かつ 学校 がっこう が  
創 つく られた日 ひ  
創 そう 立 りつ 記念 きねん 日 び

①-53



券

えき

の

けん

ばい

き

じよう

しゃ

けん

かう

った

〇〇線

14. 01. 01

8□□ → 150

12:00

1111

自 01

乗車券を

駅の券売機で

買った

①-60



座

ざ

ぶ

とん

せい

ざ

すわ

る

座布団に

正座で

座る

①-59



探

めい

たん

てい

じ

けん

て

が

かり

たん

づ

名探偵

手がかり探って

事件を解決

①-58



暮

あ

た

ひ

が

く

ぼ

し

よく

日

が

暮

れ

て

辺

り

は

暮

色

に

つ

ま

れ

た

①-57



券

えき

の

けん

ばい

き

じよう

しゃ

けん

かう

った

〇〇線

14. 01. 01

8□□ → 150

12:00

1111

自 01

乗車券を

駅の券売機で

買った

①-60



座

ざ

ぶ

とん

せい

ざ

すわ

る

座布団に

正座で

座る

①-59



探

めい

たん

てい

じ

けん

て

が

かり

たん

づ

名探偵

手がかり探って

事件を解決

①-58



暮

あ

た

ひ

が

く

ぼ

し

よく

日

が

暮

れ

て

辺

り

は

暮

色

に

つ

ま

れ

た

①-57



障

障害物

競走で

一位になった



①-61

派

表千家や

裏千家

茶道に

いろんな流派あり



①-62

警

警官が

「止まりなさい」

と警告する



①-63

署

消防署見学

消防士の

話を聞く



①-41

障

障害物

競走で

一位になった



①-61

派

表千家や

裏千家

茶道に

いろんな流派あり



①-62

警

警官が

「止まりなさい」

と警告する



①-63

署

消防署見学


消防士の

話を聞く



①-64

源 みなもと 流 なが 出 で 水 みず の  
 源 げん 流 りゅう という




①-68

訳 わけ が 分 わ かった  
 通 つう 訳 やく を し て  
 も ら っ た ら



①-67

庁 ちやう は 「役 やく 所 しよ」  
 県 けん 庁 ちやう ・ 警 けい 視 し 庁 ちやう  
 と い う 意 い 味 み だ




①-66

銭 せん 湯 とう は  
 銭 ぜに を 払 はら っ て  
 入 はい る 風 ふう 呂 ろ



①-65

源 みなもと 流 なが 出 で 水 みず の  
 源 げん 流 りゅう という




①-68

訳 わけ が 分 わ かった  
 通 つう 訳 やく を し て  
 も ら っ た ら



①-67

庁 ちやう は 「役 やく 所 しよ」  
 県 けん 庁 ちやう ・ 警 けい 視 し 庁 ちやう  
 と い う 意 い 味 み だ



①-66

銭 せん 湯 とう は  
 銭 ぜに を 払 はら っ て  
 入 はい る 風 ふう 呂 ろ




①-65



先祖<sup>せんぞ</sup>を<sup>を</sup>供養<sup>くよう</sup>  
 お供<sup>そな</sup>え飾<sup>かざ</sup>り  
 お盆<sup>ぼん</sup>には

**供**



①-72

討<sup>う</sup>ち取<sup>と</sup>った  
 頭領<sup>とうりよう</sup>を  
 討<sup>とう</sup>伐<sup>ばつ</sup>し

**討**


海賊<sup>かいぞく</sup>を



①-71

ことだ  
 忘<sup>わす</sup>れ去<sup>さ</sup>る  
 忘<sup>ぼう</sup>却<sup>きやく</sup>とは

**忘**



①-70

戦<sup>いくさ</sup>に勝<sup>か</sup>つ  
 用<sup>もち</sup>いて  
 策<sup>さく</sup>略<sup>りやく</sup>を


**策**



①-69

先祖<sup>せんぞ</sup>を<sup>を</sup>供養<sup>くよう</sup>  
 お供<sup>そな</sup>え飾<sup>かざ</sup>り  
 お盆<sup>ぼん</sup>には

**供**



①-72

討<sup>う</sup>ち取<sup>と</sup>った  
 頭領<sup>とうりよう</sup>を  
 討<sup>とう</sup>伐<sup>ばつ</sup>し

**討**

海賊<sup>かいぞく</sup>を



①-71

ことだ  
 忘<sup>わす</sup>れ去<sup>さ</sup>る  
 忘<sup>ぼう</sup>却<sup>きやく</sup>とは

**忘**



①-70

戦<sup>いくさ</sup>に勝<sup>か</sup>つ  
 用<sup>もち</sup>いて  
 策<sup>さく</sup>略<sup>りやく</sup>を

**策**



①-69



**推**

計画を  
推し進める  
推進役になる



①-76

**宅**

住宅・宅地  
宅配便  
「宅」は「住まい」  
という意味だ



①-75

**冊**


一冊・二冊・  
「冊」は  
「書物・本」のこと



①-74

**模**

大規模な  
平城京の  
復元模型



①-73

**推**

計画を  
推し進める  
推進役になる



①-76

**宅**


住宅・宅地  
宅配便  
「宅」は「住まい」  
という意味だ



①-75

**冊**


一冊・二冊・  
「冊」は  
「書物・本」のこと



①-74

**模**

大規模な  
平城京の  
復元模型



①-73

宇

宇宙ロケット

乗ってみたいな

火星まで



①-77

宙

軽やかに

宙返りする

体操選手



①-78

装

服装を

夏の装いにする

「衣替え」



①-79

姿

晴れ姿

良い姿勢で

写真を撮ろう



①-80

宇

宇宙ロケット

乗ってみたいな

火星まで



①-77

宙

軽やかに

宙返りする

体操選手



①-78

装

服装を

夏の装いにする

「衣替え」



①-79

姿

晴れ姿

良い姿勢で

写真を撮ろう



①-80

潮

干潮だ

潮干狩りに

行こう



①-81

樹

樹齡 じゅうれい

三千年

縄文杉の大樹



①-82

割

割安の  
わりやす

商  
品  
を

分ぶん割かつ払ばらい  
で買かった



①-83

垂

水が垂れる

垂線を描く

ように



①-84

潮

干潮だ

潮干狩りに

行こう



①-81

樹

樹齡

三千年

縄文杉の大樹



①-82

割

# 割安の

商品を

分割払いで買った



①-83

垂

水が垂れる

垂線を描く

ように



①-84

# 胸

胸の周りの

長さを測る

胸囲測定



①-85

# 骨

体を支える

骨組みを

骨格という



①-86

# 厳

厳重に

厳しく見張る

警備員



①-87

# 勤

会社に勤める

お父さん

毎日電車で通勤する



②-88

# 胸

胸の周りの

長さを測る

胸囲測定



①-85

# 骨

体を支える

骨組みを

骨格という



①-86

# 厳

厳重に

厳しく見張る

警備員



①-87

# 勤

会社に勤める

お父さん

毎日電車で通勤する



②-88







収

二桁勝利を

収めて

収入が倍増した選手



①-93

納

税金を納める

ことが「納税」

品物を納める

ことが「納品」



②-94

縦

縦と横

縦横に走る

都会の道路



②-95

頂

山の頂を

「山頂」という



②-96

収

二桁勝利を

収めて

収入が倍増した選手



①-93

納

税金を納める

ことが「納税」

品物を納める

ことが「納品」



②-94

縦

縦と横

縦横に走る

都会の道路



②-95

頂

山の頂を

「山頂」という



②-96

蚕

蚕から

生糸を取る

養蚕業

②

—

敵

相手は

強敵

油断はするな

②

—99

誠

誠の心を込め

誠意を持って

取り組む

②

—98

忠

駅前で

主人を待ち続けた

忠犬ハチ公

②

—97

蚕

蚕から

生糸を取る

養蚕業

②

—

敵

相手は

強敵

油断はするな

②

—99

誠

誠の心を込め

誠意を持って

取り組む

②

—98

忠

駅前で

主人を待ち続けた

忠犬ハチ公

②

—97



盟

を結び

ロシアと

戦った日本

日英同盟

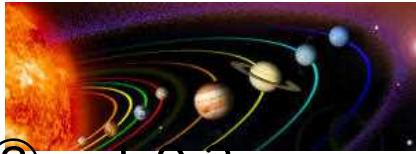
②-104

系

地球は

太陽系に

属している



②-103


泉

水の湧き出る

ところが泉

その水が

熱いと温泉



②-102

仁

「医は仁術」

思いやりの心を

「仁」という



②-101

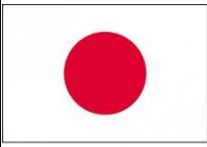

盟

を結び

ロシアと

戦った日本

日英同盟


②-104

系

地球は

太陽系に

属している



②-103


泉

水の湧き出る

ところが泉

その水が

熱いと温泉




②-102

仁

「医は仁術」

思いやりの心を

「仁」という



②-101